

北陸銀行

北陸銀行は、明治10年の創業以来、広く社会のお役に立てるよう、地域のボランティア活動・行事等に積極的に取り組み、これからも「企業市民」として地道に社会貢献活動を継続してまいります。

財団法人 北陸銀行奨学助成財団

北陸銀行創立20周年記念事業として昭和38年に設立し、40年以上にわたり北陸三県および北海道における学校教育のより一層の発展と向上を図るため、教育用備品の寄贈や教育用設備等の充実に要する資金の補助などの事業を行ってまいりました。平成17年までの寄贈校数は延べ1,776校、寄贈額累計は4億円を超えており、高い評価をいただいております。

また、平成5年には設立30周年を記念し、富山県立近代美術館の常設展示作品を紹介する美術館ガイドブック「20



点字タイプライターの寄贈(富山県立井波高校)

世紀の美術を見よう」を発刊し、毎年富山県内の中学校の1年生全員に無償配布し、美術教育の振興に役立てていただいております。

地域行事に積極的に参加

富山まつり「おわら踊り街流し」は、例年8月に開催される富山まつりの中心的イベントとなっており、富山市の富山城址大通りで多くの踊り手が越中八尾のおわら節にあわせて、にぎやかに街流しを行うものです。北陸銀行グループは、平成4年から参加し、今年で15回目となります。このような地域行事には、それぞれの地域で積極的に参加しております。



おわら踊り街流し

財団法人 北陸経済研究所

北陸銀行創業100周年記念事業として昭和53年3月に設立した(財)北陸経済研究所は、北陸三県の産業振興と地域社会の発展に資するための調査・研究や適切な情報の提供と助言を行っております。

職場体験学習の受け入れ

富山県では、中学2年生が授業を離れ、さまざまな職場で仕事を体験する「14歳の挑戦」活動を教育の一環として取り入れております。北陸銀行ではその趣旨に賛同し、生徒を受け入れております。また、高校生や大学生のインターンシップにも就業経験の機会をできるだけ多く持っていただけるよう、積極的に取り組んでおります。



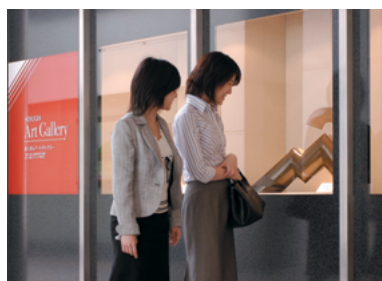
「14歳の挑戦」活動

新入社員セミナーの開催や講師派遣

例年4月初旬に新入社員公開セミナーを開催し、社会人としての心構えだけでなく、言葉遣いや電話対応・挨拶の仕方など、実践的なセミナーを開催し、ご好評をいただいております。また、平成17年にはMBA、CFPなどの資格を持つ役員を講師として派遣し、富山大学経済学部での寄付講座や金沢大学経済学部での共同授業などを実施し、「金融の最前線の最新ノウハウ」を解説しております。

地域に開かれた企業として

平成6年から中央通り商店街活性化のため、北陸銀行本店のショーウィンドウを美術作品発表の場「ほくぎんアートプロムナード」として提供しております。16年1月から社団法人富山県芸術文化協会の企画展を開催し、多くの方々に親しんでいただいております。18年2月には、「ほくぎんアートギャラリー」を新たに開設し、「街の中のミニ美術館」として展示内容の充実を図っております。



ほくぎんアートギャラリー